

メインITソリューションパートナーを目指して



第25期 事業報告書 2012.4.1～2013.3.31

# *CRESCO REPORT* **2012**

証券コード：4674 株式会社クレスコ

株主のみなさまには平素より格別のご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第25期(2012年4月1日～2013年3月31日)の事業報告書を作成いたしましたので、ご覧いただきますようお願い申し上げます。

当期の経営環境は、米国の財政問題、欧州経済の低迷、日中関係の悪化といった懸念がありながらも、東日本大震災の影響で大きく落ち込んだ前年度の反動や効率化投資による国内需要に牽引されて回復基調となり、IT投資も徐々に勢いを増してまいりました。

当社企業グループといたしましては、着実な案件獲得に向けて、既存顧客の深耕戦略、新規顧客開拓を積極的に展開し、受注機会の創出に注力する他、ERPコンサルティング、クラウドサービスやセキュリティ関連製品の拡販、新規事業の開発、M&Aの実施に努めてまいりました。また、品質管理室を中心に「品質マネジメント」に徹底的に取り組み、開発プロジェクトの収支改善を継続的に行ってまいりました。

今後も、企業のメインITソリューションパートナーとして、お客様満足度No.1を目指し、みなさまからのご信頼とご期待にお応えしてまいります。なお一層のご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長 兼 社長  
岩崎 俊雄

株主のみなさまへ

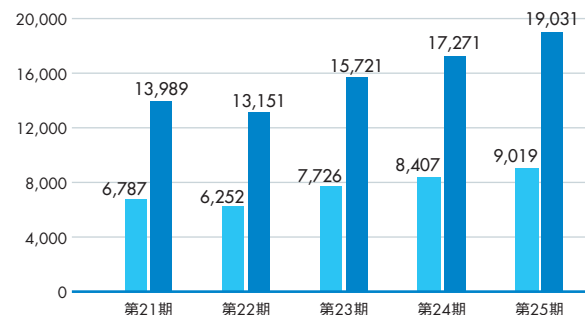
当期は、着実な景気回復の中でIT投資も徐々に勢いを増し、情報サービス産業では「システム等管理運営受託」「受注ソフトウェア」を中心に拡大基調に転じ、業種別では「金融・保険」「情報通信業」のプラス幅が拡大しております。当社企業グループの業況は、近距離無線サービス関連事業が伸び悩みましたが、SAP関連事業やビジネス系受注ソフトウェア、クラウド関連サービスが堅調に推移いたしました。

この結果、売上高190億31百万円(前年同期172億71百万円)、営業利益12億42百万円(前年同期10億30百万円)、経常利益14億9百万円(前年同期11億74百万円)、当期純利益は7億64百万円(前年同期4億44百万円)と増収増益となりました。

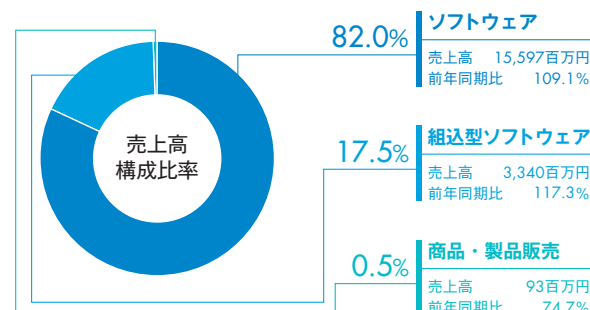
### 売上高

19,031百万円

(百万円) ■ 中間 ■ 期末

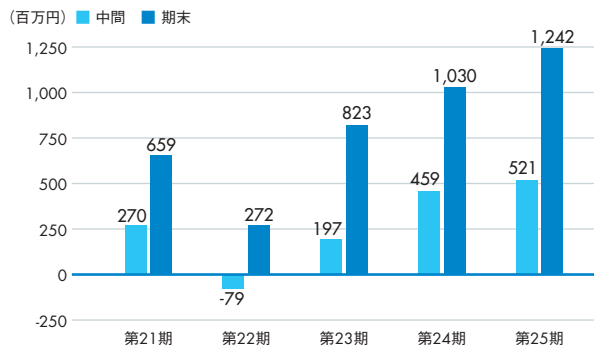


### セグメント別売上高・構成比率



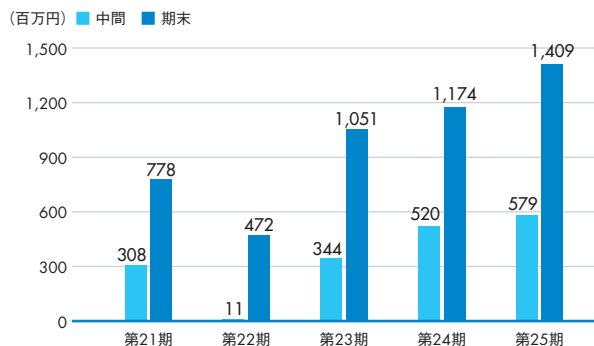
## 営業利益

**1,242**百万円



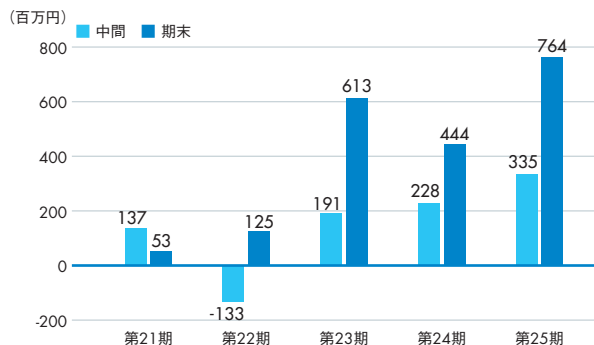
## 経常利益

**1,409**百万円



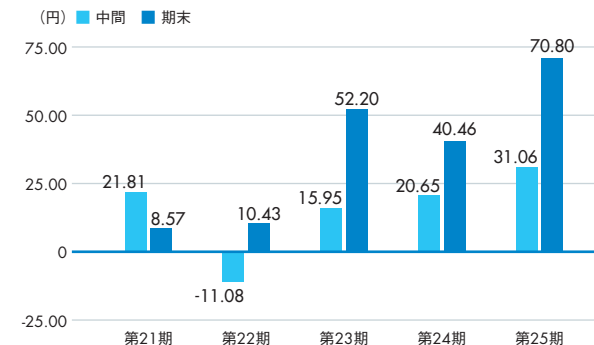
## 純利益

**764**百万円



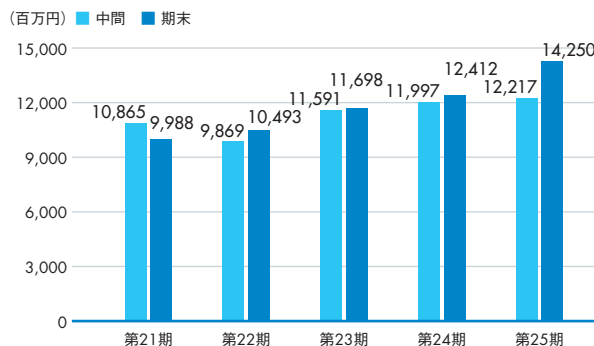
## 1株当たり純利益

**70.80**円



## 総資産

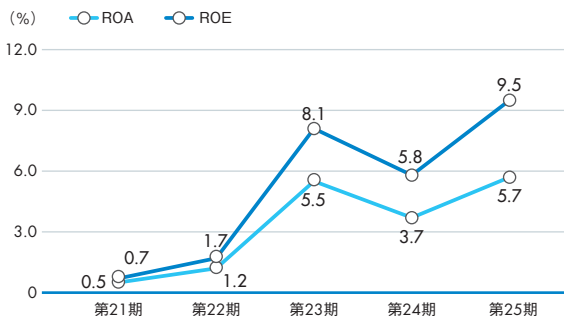
**14,250**百万円



## ROA & ROE

**ROA 5.7%**

**ROE 9.5%**



## 当期のビジョンと取組み

# 次世代クレスコの創生 推進元年

当期は「次世代クレスコの創生」の一環として、さまざまな取組みを実施いたしました。

- 「クラウドビジネスセンター」  
「コンサルティングセンター」の新設
- 「スマートフォンビジネスセンター」の拡充
- 「品質管理室」「技術研究所」の新設
- 「ソラン北陸株式会社（現：クレスコ北陸株式会社）」  
の完全子会社化
- 海外子会社「科礼斯軟件（上海）有限公司」の設立
- 「株式会社クレスコ・コミュニケーションズ」の  
マーケティングソリューション事業「沖縄センター」  
の譲渡
- 「株式会社シースリー」の子会社化
- アマゾンクラウドを利用した新サービス  
「クレアージュ」のご提供開始
- ニアショア開発の拡大に伴う「北海道開発センター」  
の増床

# Topics

## アマゾン ウェブ サービス(AWS)を利用して 基幹系システムの課題を解決する 「クレアージュ for SAP Solutions」

「クレスコ・イー・ソリューション」と「クレスコ」は、SAPユーザー向けにアマゾン社のクラウドサービス「アマゾン ウェブ サービス(AWS)」を利用したサービスのご提供を開始いたしました。

企業の基幹システムであるSAPシステムをAWSのクラウド環境に移すことで、「コストメリット」「信頼性」「サーバ管理・運用のし易さ」「拡張性の高さ」等のAWSメリットの他に、災害によるシステムの破壊・停止からデータを守り業務が継続できるという大きなメリットが出ます。また、既存のSAPシステムのAWSへの引越は、ITインフラ構築のプロである当社が安心・安全に行っております。

今回、当サービスを「クレアージュ (Creage) for SAP Solutions」と名付けました。「クレアージュ」とは「クレスコ+マリアージュ」



クレスコクラウドサービス  
**クレアージュ**  
for SAP Solutions

の造語で、理想的な結婚生活のようにお互いを一層高め合う「マリアージュ」になぞらえて、当社サービスと他社様サービスの協業によって更に付加価値が高まる意味を込めております。また、サービスロゴは協業を意味する「&」をモチーフとし、雲を突き抜ける上向きの矢印で利便性の向上と現状の殻を破るという想いを画像化しております。

## 「25周年感謝のつどい」を開催

昨年、当社は25周年を迎えることができました。これまで当社を支えてくださいましたお客様とパートナー企業様をお招きし、セミナーと懇親会を開催いたしました。当日の様子が当社25年の歩みを動画にまとめ、当社ホームページ上で公開しております。

[http://www.cresco.co.jp/service/event\\_20121116.html](http://www.cresco.co.jp/service/event_20121116.html)

## さらに使いやすくなった「インテリジェントフォルダ」

インターネットに繋がればどこからでも簡単に、画像／図面／文書などのファイルを保管／交換／共有できる、大容量で低価格な法人様向けのクラウド型ファイルサーバサービス「インテリジェントフォルダ」に、多くのご要望をいただいております機能を追加いたしました。

### ◆セキュアデータ送受信機能

利用期間を設定した利用者IDをデータのやり取り毎に自動生成できます。利用期間が経過すると利用者IDとデータを自動消去いたしますので、一時的なデータ共有などに便利です。

### ◆ファイル親展機能

有効期限を設定した添付ファイル付の親展メッセージを特定利用者へ送信することができます。有効期限を経過すると添付ファイルを自動消去いたしますので、いつまでもサーバにファイルが残りません。

### ◆データアーカイブ機能

簡単な操作で、使用頻度の低いデータや保存文書を専用サーバで別途保管いたします。

データの整理整頓に

お使いいただけます。



## 「インテリジェントフォルダ」のクラウドパートナー制度

「インテリジェントフォルダ」のマーケティング・販売・サービス提携・ソリューションサービス提供等にご協力いただけるパートナー様を募集し、「インテリジェントフォルダ」のユーザー様拡大に努めております。クレスコブランドでの仲介業務を行っていただく「取次販売パートナー」、クレスコブランドでの卸売販売を行っていただく「再販パートナー」、独自ブランドで販売を行っていただく「OEMパートナー」の3つのプログラムをご用意し、パートナー様のサービスメニューの充実・ビジネスチャンスの拡大・新規顧客の獲得・販売チャネルの拡大を支援いたしております。

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

	2011 2012年3月31日現在	2012 2013年3月31日現在
(資産の部)		
<b>1</b> 流動資産	7,078	8,774
<b>2</b> 固定資産	5,334	5,476
資産合計	12,412	14,250
(負債の部)		
<b>3</b> 流動負債	3,103	3,373
<b>4</b> 固定負債	1,645	2,314
負債合計	4,749	5,687
(純資産の部)		
株主資本	7,906	8,421
その他の包括利益累計額	△ 265	71
少数株主持分	22	69
<b>5</b> 純資産合計	7,663	8,563
負債純資産合計	12,412	14,250

### 1 流動資産

16億96百万円  
(前期比)

流動資産「その他」に含まれている未収入金が36百万円減少したものの、現金および預金が11億47百万円、受取手形および売掛金が5億63百万円増加したことにより、前年同期末に比べ、16億96百万円増加し、87億74百万円となりました。

### 2 固定資産

1億41百万円  
(前期比)

のれんが1億11百万円、投資有価証券が46百万円増加したことにより、前年同期末に比べ、1億41百万円増加し、54億76百万円となりました。

### 3 流動負債

2億69百万円  
(前期比)

未払法人税等が1億29百万円、1年内返済予定長期借入金が54百万円減少したものの、買掛金が1億88百万円、短期借入金が1億40百万円、賞与引当金が72百万円、流動負債「その他」に含まれている未払費用が37百万円増加したことにより、前年同期末に比べ、2億69百万円増加し、33億73百万円となりました。

### 4 固定負債

6億69百万円  
(前期比)

長期未払金が78百万円減少したものの、役員退職慰労金制度の廃止に伴う功労加算金3億15百万円を含む役員退職慰労引当金が4億19百万円、長期借入金が1億81百万円、退職給付引当金が1億54百万円増加したことにより、前年同期末に比べ、6億69百万円増加し、23億14百万円となりました。

### 5 純資産合計

8億99百万円  
(前期比)

利益剰余金が5億15百万円、その他の包括利益累計額が3億37百万円増加したことにより、前年同期末に比べ、8億99百万円増加し、85億63百万円となりました。

## 連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

	2011 2011年4月 1日から 2012年3月31日まで	2012 2012年4月 1日から 2013年3月31日まで
<b>6</b> 売上高	17,271	19,031
売上原価	14,471	15,902
売上総利益	2,800	3,129
販売費および一般管理費	1,769	1,886
営業利益	1,030	1,242
営業外収益	154	180
営業外費用	10	13
経常利益	1,174	1,409
特別利益	70	312
特別損失	270	520
税金等調整前当期純利益	975	1,201
法人税、住民税および事業税	546	576
法人税等調整額	△ 16	△ 144
少数株主損益調整前当期純利益	444	769
少数株主利益	△ 0	4
当期純利益	444	764

### 6 売上高

#### 1. ソフトウェア開発事業

売上高は155億97百万円(前年同期比9.1%増)となり、セグメント利益(営業利益)は16億17百万円(前年同期比17.5%増)となりました。業種別の売上高を比較しますと、主力の金融分野は銀行および保険業の案件が増加して前年同期を2億86百万円上回り、公共サービス分野は前年同期を24百万円下回り、流通・その他の分野はサービス業を中心に前年同期を10億38百万円上回りました。

#### 2. 組込型ソフトウェア開発事業

売上高は33億40百万円(前年同期比17.3%増)となり、セグメント利益(営業利益)は4億24百万円(前年同期比3.9%増)となりました。製品別の売上高を比較しますと、通信システム分野は通信端末の開発案件が増加して前年同期を2億71百万円上回り、カーエレクトロニクス分野は車載関連の案件が減少して前年同期を4億22百万円下回り、情報家電等・その他組込型分野は前年同期を6億42百万円上回りました。

#### 3. 商品・製品販売

売上高は93百万円(前年同期比25.3%減)となり、セグメント損失(営業損失)は26百万円(前年同期45百万円)となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨)

	2011 2011年4月 1日から 2012年3月31日まで	2012 2012年4月 1日から 2013年3月31日まで
<b>7</b> 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,042	466
<b>8</b> 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 73	522
<b>9</b> 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 424	△ 90
現金および現金同等物に係る換算差額	0	4
現金および現金同等物の増減額	545	903
現金および現金同等物の期首残高	2,446	2,992
現金および現金同等物の期末残高	2,992	3,895

### 7 営業活動によるキャッシュ・フロー

売上債権の増加が4億円、法人税等の支払額が7億23百万円、関係会社株式売却益が2億33百万円あったものの、税金等調整前当期純利益が12億1百万円、役員退職慰労引当金の増加が3億29百万円、投資有価証券評価損益が51百万円、減価償却費の調整が1億35百万円、仕入債務の増加が1億31百万円となったことにより、4億66百万円の収入(前年同期10億42百万円の収入)となりました。

### 8 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の取得による支出が7億85百万円、有価証券の取得による支出が4億20百万円、定期預金の預け入れによる支出が2億26百万円あったものの、投資有価証券の売却による収入が6億55百万円、関係会社株式の売却による収入が5億7百万円、有価証券の売却による収入が3億90百万円、投資有価証券の償還による収入が3億74百万円あったことにより、5億22百万円の収入(前年同期73百万円の支出)となりました。

### 9 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入が4億円、短期借入金の純増減額が1億20百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が3億40百万円、配当金の支払額が2億54百万円あったことにより、90百万円の支出(前年同期4億24百万円の支出)となりました。




### ホームページのご案内


最新のIR情報や  
財務データ、決算関連資料を  
掲載しております。  
ぜひ、ご利用ください。

<http://www.cresco.co.jp/>


クレスコはグループ各社の連携を密に、その統合力を発揮して、さらなるビジネスの拡大にチャレンジしていきます。

**クレスコ・イー・ソリューション株式会社** 


設立 1998年9月  
 資本金 2億円  
 本社所在地 東京都港区芝5-31-19 オーエックス田町ビル2階  
 事業内容 ERPシステムの導入をコンサルティングのプロが高品質なサービスでトータルにサポート  
 システムの付加価値を高めるアドオンプログラム開発

**ワイヤステクノロジー株式会社** 


設立 2005年10月  
 資本金 5,000万円  
 本社所在地 東京都大田区山王2-3-10 大森三菱ビルディング7階  
 事業内容 近距離無線通信の可能性を追求するソリューション開発  
 魅力的な近距離無線通信製品の輸入販売

**株式会社クレスコ・コミュニケーションズ** 


設立 2006年4月  
 資本金 5,000万円  
 本社所在地 東京都品川区西五反田7-22-17 TOCビル10階  
 事業内容 コミュニケーション・クリエイターとしてインターネット領域をシステムインテグレーション

**クレスコ・アイディー株式会社** 


設立 2011年4月  
 資本金 1億円  
 本社所在地 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル9階  
 事業内容 近距離無線通信技術でユビキタスコンピューティングを実現

**株式会社アイオス** 


設立 1989年6月  
 資本金 3億1,336万円  
 本社所在地 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル9階  
 事業内容 メインフレームシステム・オープンシステムを中心とした、コンピュータ・ソフトウェアの開発、販売および情報処理サービス業務

**クレスコ九州株式会社** 


設立 2005年9月  
 資本金 5,000万円  
 本社所在地 福岡県福岡市博多区博多駅前1-7-22 第14岡部ビル6階  
 事業内容 ソフトウェアの設計・開発およびコンサルティング  
 クレスコグループのニアショア開発拠点

**クレスコ北陸株式会社** 


設立 2003年4月  
 資本金 5,000万円  
 本社所在地 石川県金沢市本町2-11-7 金沢フコク生命駅前ビル8階  
 事業内容 北陸の地場産業を中心とした、コンピュータシステムのコンサルティング・設計開発

**科礼ス軟件(上海)有限公司** 

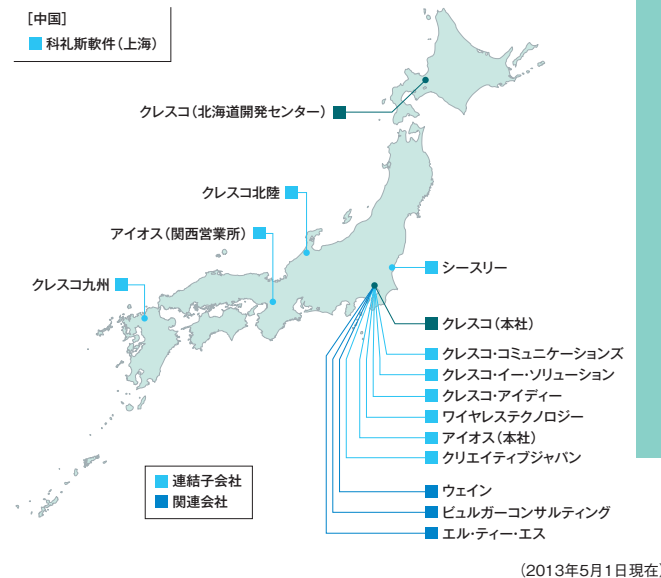
設立 2012年6月  
 資本金 7,000万円  
 本社所在地 中華人民共和国 上海市徐匯区中山西路1602号  
 宏匯国際広場 2108号室  
 事業内容 ソフトウェア開発および関連付帯サービスの提供  
 クレスコグループのオフショア開発拠点


**株式会社シースリー** 

設立 1997年5月  
 資本金 2,050万円  
 本社所在地 茨城県日立市大みか町1-28-2 スマイル第2ビル  
 事業内容 安全で快適な暮らしを守るシステムのコンサルティングから設計開発までを、組込み技術・制御技術でサポート


**株式会社クリエイティブジャパン** 

設立 1998年4月  
 資本金 3,000万円  
 本社所在地 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-25-2 三井生命横浜ビル2階  
 事業内容 ITインフラ構築を中心とした、コンピュータシステムの設計および開発




**株式会社ウェイン** 

設立 1999年4月  
 資本金 2,500万円  
 本社所在地 東京都港区芝5-5-1 ラウンドクロス三田ビル6階  
 事業内容 情報システムの設計/製造、ソフトウェア解析・コンサルティング・移植・日本語化、ソフトウェア開発の中国への委託紹介

**ビュルガーコンサルティング株式会社** 

設立 2004年10月  
 資本金 9,996万円  
 本社所在地 東京都中央区日本橋人形町3-7-6 FSK人形町ビル8階  
 事業内容 コンサルティング集団として、お客様の経営基盤を強化

**株式会社エル・ティー・エス** 

設立 2002年3月  
 資本金 1億円  
 本社所在地 東京都新宿区新宿2-8-6 KDX新宿286ビル3階  
 事業内容 企業変革の推進と定着に関するコンサルティング



会社概要

(2013年4月1日現在)

商号	株式会社クレスコ
設立	1988年4月
資本金	2,514百万円
従業員数	944名
本社所在地	〒108-6026 東京都港区港南2丁目15番1号 品川インターシティA棟25階～27階 03-5769-8011
事業所	■ 北海道開発センター 〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西3丁目1番地 札幌北三条ビル2階、11階 011-200-5550
事業内容	情報処理システムに関する ■ コンサルティングおよびソリューションサービス業務 ■ 設計、開発業務 ■ 運用管理、保守業務 ■ 調査、分析、評価および技術支援業務

役員

(2013年6月19日現在)

代表取締役会長 兼 社長	岩崎 俊雄
取締役副社長	水谷 浩二
専務取締役	熊澤 修一
常務取締役	丹羽 蔵王
常務取締役	根元 浩幸
取締役	杉山 和男
取締役	冨永 宏
取締役	菅原 千尋
取締役	山元 高司
取締役	谷口 義恵
常勤監査役	波多腰 茂
監査役	臼井 義真
監査役	井手 正介
監査役	戸田 秀明

(注)  
監査役臼井義真、監査役井手正介  
および監査役戸田秀明は、会社法  
第2条第16号に定める社外監査  
役です。

配当方針

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置付けており、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を継続することを基本方針としております。配当に関しましては、原則当社の経常利益をもとに特別損益を零(ゼロ)とした場合に算出される当期純利益の40%相当を目途に、継続的に実現することを目指してまいります。

株式の状況

(2013年3月31日現在)

発行可能株式総数	34,000,000株
発行済株式の総数	10,793,556株
	(自己株式1,206,444株を除く)
株主数	3,294名

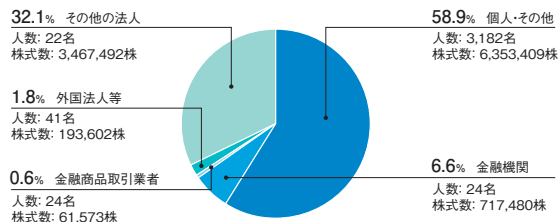
大株主

(2013年3月31日現在)

株主名	持株数(百株)	議決権比率(%)
有限会社イワサキコーポレーション	34,396	32.04
浦崎 雅博	14,818	13.80
クレスコ従業員持株会	5,633	5.24
佐藤 和弘	5,314	4.95
田島 裕之	4,448	4.14
岩崎 俊雄	2,968	2.76
波多腰 茂	1,248	1.16
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,175	1.09
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	733	0.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	711	0.66

所有者別株式分布状況(自社保有分を除く)

(2013年3月31日現在)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL.0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	日本経済新聞社に公告いたします。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

